

学校教育の「道徳」化

— 私たちがめざす道徳性の教育とは —

第 I 部 巻頭論文・総論

道徳的価値を教育はどう扱うべきか

— 道徳性の教育の方法論を考えるために

第 II 部 学校教育全体の道徳化を批判する

1 「資質・能力」論の本質は何か

2 「関心・意欲・態度」の点検評価と心への影響

— 学生 1000 人による 3000 人「新学力観」インタビューより

第 III 部 学習指導要領における「道徳」の教科化を批判する

1 道徳教育の「全面主義」を教育課程論に再定位する

— 城丸の「学力と人格」論を手がかりに

2 「特別の教科 道徳」設置と宗教的情操教育

3 道徳科の評価をどうとらえ、どう実践するか

第 IV 部 「特別の教科 道徳」教科書の内容を批判する

1 小学校用道徳科教師用指導書の特質— 発問の分析を中心に

2 中学校「特別の教科 道徳」教科書 (2021 年度) の特徴と問題点

3 「特別の教科 道徳」でいじめはなくせるのか?

4 「特別な教科 道徳」のオルタナティブを考える

— 「倫理科」の構想

第 V 部 対抗的な実践 各地の具体的な実践の動向をさぐる

1 子どものリアルな現実と呼応する道徳教育

— 共に学ぶ道徳への転換

「全面主義」を基盤とする道徳実践

2 生活指導 (集団づくり) と道徳教育

3 子どもの道徳性をどう育てていくのか

— 大阪での実践・とりくみから